

科 目	必・選	担 当 教 員	学 年 ・ 学 科				単 位 数	授 業 形 態				
環境都市工学通論 (Survey of Civil Engineering)	必	辻原 治	1 年 生 環境都市工学科				1	半 期 週 2 時 間				
授業概要	・ 建設系技術者への夢をもつべく、下記のような授業により、環境都市工学の使命を認識し、修得させる。 ・ 各テーマについて自ら調べ学習させる。											
到達目標	環境都市工学の枠組みと各テーマの概要が理解できる。(A) テーマについてインターネットや資料を調べて適切に回答できる。(A)											
評価方法	基本的に定期試験(60%)、演習・レポート等(40%)で評価する。 合計60点以上の評価で合格とする											
教科書等	環境・都市システム系 教科書シリーズ 1 シビルエンジニアリングの第一歩、澤孝平他、コロナ社											
内 容										学習・教育目標		
第 1 週	シラバスの説明、環境都市工学とは									A		
第 2 週	環境都市工学科卒業後の仕事									A		
第 3 週	橋梁									A		
第 4 週	"									A		
第 5 週	河川									A		
第 6 週	"									A		
第 7 週	地盤									A		
第 8 週	"									A		
第 9 週	建設材料									A		
第10週	"									A		
第11週	都市計画と環境問題									A		
第12週	"									A		
第13週	"									A		
第14週	防災									A		
第15週	"									A		
第16週												
第17週												
第18週												
第19週												
第20週												
第21週												
第22週												
第23週												
第24週												
第25週												
第26週												
第27週												
第28週												
第29週												
第30週												
(特記事項)		JABEEとの関連										
		JABEE	a	b	c	d-1	d2a)d)	d2b)c)	e	f	g	h
		本校の学習 ・教育目標	A	A	C	C	C	B	B	D	B	C

1. 合格ラインについて、特に記載の無いものは、60点以上を合格とします。

2. 定期試験について、特に記載の無いものは、評価配分を均等とします。(【例】年4回定期試験を実施した場合の各定期試験の評価配分は、特に記載の無いものは、25%ずつになります。)

環境都市工学通論 1年生

第1週

環境都市工学の枠組みについて説明する．

第2週

環境都市工学科卒業後の進路について説明する．

第3～15週

これから環境都市工学科で学習していく以下の主な各テーマの概要を説明し，課題についてインターネットなどを使って調べ，理解を深める．

- ・ 橋梁
- ・ 河川
- ・ 地盤
- ・ 建設材料
- ・ 都市計画
- ・ 環境問題
- ・ 防災